



ながさき県民総スポーツ祭 長崎県民体育大会入賞者

11月12日と13日の両日、佐世保市を主会場として開催された、ながさき県民総スポーツ祭第63回長崎県民体育大会において、本市の代表として出場した次の方々が入賞されました(敬称略)。

〔陸上競技〕

○男子40～44歳5000㍎

2位 中富 仁

○女子40～49歳100㍎

1位 森万利子

○女子30歳未満800㍎

2位 吉福梨恵

○女子30～39歳800㍎

1位 藤崎三枝子

○女子30歳未満3000㍎

1位 吉福梨恵

○女子40～49歳走り幅跳び

3位 森万利子

〔ソフトボール競技〕

○一般男子FP

3位 荒木勝之監督以下18名

〔グラウンドゴルフ競技〕

○団体女子

3位 高田愛子監督以下5名

〔なぎなた競技〕

○小中学生演技競技の部

1位 小形実久(今福中1年)

川田そら(今福中1年)

2位 松本心美(志佐小4年)

川本梨加(今福小4年)

○小学生個人の部



がんばらんば体操コンテスト県大会で特別賞

フェアリーズ(4歳から50歳までの女性チーム)が、2011がんばらんば体操コンテスト県大会に松浦市代表として出場し、特別賞(パフォーマンス)を受賞しました。この大会は、11月27日に県立総合体育館武道場で行われ、各地区代表8チームが地域性を生かした創作がんばらんば体操を披露。同チームは、海・火力発電所・魚(あじ・さば)をテーマに元気いっぱい演技を披露し、受賞したものです。

- 2位 川本梨加(今福小4年)
- 3位 松本心美(志佐小4年)
- 中学生個人の部
- 2位 川田そら(今福中1年)
- 3位 小形実久(今福中1年)
- 団体戦
- 2位 松浦A(川本・川田・山中)

なぎなたニュース **Twe~et**

○問合せ先 教育委員会生涯学習課 国体準備室 ☎ 311

“なぎなた 男女世界チャンピオン” 松浦稽古
なぎなた女子世界チャンピオンの池見敬子さん(愛媛県)が11月20日、松浦市を訪れ、松浦高校講師でなぎなた男子世界チャンピオンの板垣勇さんと稽古をしました。



世界チャンピオン同士の稽古は、気迫あふれる素晴らしい打突の連続で、見るものを魅了する稽古でした。2人は稽古の合間に市内の子どもたちと触れ合い、子どもたちは楽しい時間を過ごしていました。

九州なぎなた大会 団体優勝
松浦市なぎなた連盟に所属する坂本絵美子さん、福田歩さん、萩原有未さんの3人が、長崎県なぎなた連盟Aチームとして、11月27日に沖縄県で開催された第45回九州なぎなた大会の団体戦に出場し、見事優勝を果たしました。試合の結果は、次の通りです。

2回戦 1-1 沖縄県なぎなた連盟
※勝本数による (3-2)

準決勝 2-1 熊本県(肥後銀行)

決勝 2-0 大分県なぎなた連盟

第45回 九州なぎなた大会



松浦のなぎなたが九州を制す

松浦市なぎなた連盟に所属する3人の選手が、長崎県代表として第45回九州なぎなた大会の団体戦に出場し九州の頂点に。

Interview 坂本絵美子さん (写真左) (今福・仏坂)
 福田 歩 さん (左から2番目) (調川・中免)
 萩原 有未さん (左から3番目) (志佐・田ノ平)

九州地区は、なぎなた競技において「九州を制するものは全国を制する」といわれるほどの激戦区。松浦市なぎなた連盟に所属する坂本さん、福田さん、萩原さんの3人は、長崎県なぎなた連盟Aチームとして、11月27日に沖縄県で開催された第45回九州なぎなた大会の団体戦に出場。九州の並み居る強豪を撃破し、見事！優勝の栄冠に輝きました。
 (※試合結果の詳細は、本誌14ページのなぎなたニュースに掲載)

C この人に LOSE UP!
 まつうら **輝人** キラリ

Q 大会を振り返り、今の気持ちは。
A とにかく優勝できたことがうれしいです。日ごろの練習の成果が十分に発揮でき、納得のいく試合ができたことにたいへん満足しています。九州地区は、全国的にみてもレベルの高い激戦区といわれています。特に熊本県と大分県は全国でも優勝経験のある成績上位の常連チームです。そこに勝てたことは、今後の私たちの大きな自信となりました。

Q 優勝した感想を聞かせてください。
A 今回の優勝は、私たちの競技人生において初めての快挙となります。これまでの10数年間、大きな実績が残せないまま、地道に練習を繰り返してきました。ここに来て、その成果が実を結び、優勝という結果に表れたことをうれしく思っています。



◎ PROFILE

写真左から
 福田さん、萩原さん、坂本さん

県を代表する選手として、多くの大会に出場し活躍しているほか、指導者としてもなぎなたの普及と若い選手の育成に励んでいます。

Q 今後の目標を教えてください。
A 今度は全国でしっかりとした結果が出せるように頑張りたいと思います。平成26年に開催予定の長崎国体では活躍できるよう、準備を進めていきたいと思っています。

Q なぎなたをしている(または始めようとしている)子どもたちへのメッセージをお願いします。
A 私たちは、なぎなたを通じて、「心の成長」を何より実感しています。もちろん、技術や勝敗も大切なことではありますが、日々の練習や試合経験、仲間と共に過ごす時間の中で、じっくりと育っていく「心の成長」こそが、皆さんにとって一番の財産になると思います。頑張ればその成果は必ずついてきます。一緒に頑張りましょう。